



射水市立 大門小学校

校長：高安 和代子
 指導教諭：小嵐 弘子・島田 章代
 石倉 宙・古田 節子
 発表児童：4年生(15名)



本校は射水市の南西部に位置し、平成18年4月に大門・浅井・櫛田の三小学校が統合して創立された学校である。校区の西側には庄川の清流、東側は田園地帯、南側には緑深い丘陵や史跡を有するなど、豊かで美しい自然環境に恵まれている。

「ふるさと学習」を推進し、夏の鴨川探検をはじめとする地域での体験活動などに積極的に参加している。地域の方々との温かい協力や支援を受けながら主体的に活動する子供の育成を目指し、教育活動を展開している。

発表テーマ

『大門水調査隊 ～すてきなビオトープにしよう～』

わたしたちの校区は、たくさんの川が流れている水の豊かな所です。学校には、その川にすむトミヨやメダカがいるビオトープがあります。このビオトープは、学校の自慢の場所です。わたしたち4年生は、このビオトープをもっと生き物が住みやすく、みんなに親んでもらえる場所にしたいと考えました。そこで、ビオトープの生き物について調べたり、トミヨが住む川に入り自然の川とビオトープを比べたりして、もっとすてきなビオトープにするために活動してきました。これまでの、わたしたちの取り組みを発表します。

小嵐 弘子 先生より

活動をつなぐということ

総合的な学習の時間を中心に、ビオトープや川の活動に取り組んできました。

6年生の話からトミヨとメダカが住むビオトープはめずらしく、大切にしなければならぬことを学びました。実際に、自分たちでビオトープにいる生き物を観察したり調べたりして、そのことを実感することができました。また、川に入った体験をビオトープでできる活動に生かしていくこともできました。

4年生137名が個々の課題で取り組んだことを、学級でつなぎ、学年でもつなぎ、充実した活動をすることができました。「すてきなビオトープにしよう」という願いが、いつも活動の中心にありました。上級生から受けついでビオトープでの活動を通して、ふるさと大門の自然のよさを次につないでいくことができそうです。



▲捕まえた魚や水生生物の名前を調べました。



▲鴨川に入り、地域の先生に魚の捕まえ方や名前を教えてくださいました。



▲鴨川の源流を見学し、地域の先生に昔の様子や伏流水について教えてくださいました。



▲生活に使われる井戸水です。飲んでみると冷たくておいしい水でした。



▲グラウンド水路の流れがよくなるように、水草を取り除きました。



▲6年生と一緒にビオトープのヘドロや水草を取り除きました。

考えたこと！ 感じたこと！



川探検をして

門田 廉都(4年生)

夏に川探検をしました。川探検で、自然とふれあえました。川の水は、とてもきれいで冷たかったです。鴨川に入って野生のトミヨを見ました。鴨川の源流では、バイカモやアシツキも見ました。アシツキは、昔の人が食べていたそうです。川にもっと生き物がふえたらいいなと思いました。

ビオトープを受けついで

粟江 柚香(4年生)

わたしは、6年生からビオトープを受けつぐと聞いて、大変そうだな本当にできるのかなと思いました。6年生といっしょにヘドロや草を取り、自分たちだけでもビオトープをきれいにしました。最初は不安でしたが、楽しくできました。次の3年生へつないでいきたいです。

学習テーマの設定

生きものや水とふれあう

私たちのビオトープは、校区の豊かな水と、そこにすむ生きものとのふれあうためつくられました。6年生から生きもののお世話の方法など教えてもらい、ビオトープのお世話を引きつぎました。



大門小学校ビオトープ



大切なビオトープのため…
危急種のトミヨやメダカが同じ場所に住む大切なビオトープを、自然に近い環境にしたい。また、みんなにもっと親しんでもらいたい。そのため何が出来るか…テーマを考えました。

学習の展開

もっと自然に近づける

1つめはビオトープをきれいにして自然に近づけること。まずゴミを拾い、水が流れるようにアオミドロや水草、底のヘドロをとりぞきました。すべりそうになりながら、がんばった！



6年生とのヘドロとり

水温と住みよさの関係

2つめはトミヨとメダカが住みやすい環境にする。冷たい井戸水は太陽にあためられながら水路からビオトープへ…。冷たい水と温かい水があるからトミヨとメダカがともに住めます。



ビオトープ水源

川に入って魚にふれる

校区の鴨川で、自然の中のトミヨが住む環境を調べました。夏なのに冷たい水やビオトープにはいないアユなどを見たりふれたりして、鴨川は生きものが住みやすい環境だとわかりました。



鴨川探検



マップ作り

図鑑作り

図鑑で魚たちを紹介

3つめはビオトープの魚を知ってもらうため図鑑をつくること。みんなの遊び場にもなっているビオトープに貴重な魚がたくさんいること、生きものを大切にすることを感じてほしい！

学校の自慢をつなぎます

ビオトープの学習を通して豊かな水やきれいな川のすばらしさ、自然の大切さを知ることができました。ビオトープをみんなで守り、学校の自慢として下級生につないでいきます。

